

掛川市教育委員会定例会議事録

会議名	平成28年12月掛川市教育委員会定例会		
場所	掛川市大東学校給食センター 会議室 (移動教育委員会)		
開催日時	平成28年12月19日 (月) 午後1時から午後2時40分まで		
出席者	教育長 教育長職務代理者 委員 委員 委員	山田文子 小野恵美子 永田孝明 松浦昌巳 岩尾千佳子	教育部長 こども希望部長 学務課長 学校教育課長 社会教育課長 図書館長 教育政策室教育政策係長 教育政策室指導主事 教育政策室主査
			笹本 厚 高川佳都夫 中山弘一 佐藤嘉晃 栗田一吉 奥野寿夫 鈴木純一 柴田勝明 呉羽原和

12:00～13:00 学校給食試食会

[献立] ごはん、牛乳、ぶりのみぞれかけ、野菜のごま和え、豆腐味噌汁

- ・地産地消は、環境への配慮という面もある。(遠方から運搬すればCO2も増加する。)
- ・栄養士と調理師の連携が必要である。
- ・メニューは、毎日違っており、努力している。

報告事項

- (1) 掛川市公立学校評議員の報告について (資料1)
- (2) 掛川市内小中学校のあらわれについて (資料2)
- (3) 第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会について (資料3)
- (4) 第4回掛川市城下町駅伝競走大会の開催について (資料4)
- (5) 「松ヶ岡」紅葉特別公開について (資料5)
- (6) 「真冬の夜の図書館」について (資料6)
- (7) 平成29年度掛川市立幼稚園総園児数見込みについて (資料7)
- (8) 乳幼児センターすこやか認定こども園化について (資料8)
- (9) 大東大須賀区域認定こども園建園の精神について (資料9)

1 開 会

教育長：教育委員会12月定例会を開会する。

2 教育委員会11月定例会議事録の承認について

意見はなく、承認された。

3 事務報告及び行事予定報告

教育部長から事務報告及び行事予定報告について、主な事項の説明があった。

4 報告事項

- (1) 掛川市公立学校評議員の報告について
学校教育課長から報告資料1のとおり報告があった。

- (2) 掛川市内小中学校のあらわれについて
学校教育課長から報告資料2及び次のとおり報告があった。

10月の交通事故は、小学校1件、中学校0件で、大きな事故はなかった。非行等問題は、小中学校共に18件あり、気になったのは、3中学区から上がってきたネットトラブル3件であるが、通信業者による無料学習会を開催して子どもたちに学んでもらうようになってきており、年2回実施している学校もある。不登校については、小学校17人、中学校74人で、継続指導を行っている。いじめの問題では、小中学校共に3件で、いずれも悪口、からかいといったものである。

委員：ネットトラブルは、問題が大きかったのか？

学校教育課長：詐欺に引っ掛かる手前の段階であった。やっけないものといけないものの判断に関しての心配があるため、全中学校でトラブル防止の研修会を行うように指導した。ネットへ安易に接続したり、写真を掲載したりしてしまうことがある。

- (3) 第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会について
社会教育課長から報告資料3及び次のとおり報告があった。

結果は、17位であったが、2年前の最高記録を1分以上縮めて2時間21分8秒となり、目標は、達成した。一番タイムが良かったのは、6区40歳以上の神谷選手であった。解団式では、市長が相良選手に残ってほしいと伝えていた。今回のタイムは、2年前であれば13位であり、全体レベルが上がっている中での17位であった。

- (4) 第4回掛川市城下町駅伝競走大会の開催について
社会教育課長から報告資料4及び次のとおり報告があった。

これまで雨になることが多く、その場合アーケードがある所のほうがよい。体育協会としても掛川城下で行うことで固定したいという意向もあり、これまでどおりのコースで行う。

- (5) 「松ヶ岡」紅葉特別公開について
社会教育課長から報告資料5のとおり報告があった。

- (6) 「真冬の夜の図書館」について
図書館長から報告資料6のとおり報告があった。

- (7) 平成29年度掛川市立幼稚園総園児数見込みについて
こども希望部長から報告資料7のとおり報告があった。

委員：幼保園になるに当たって、幼稚園は、閉園するということになるのか。

こども希望部長：閉園ということである。

委員：これまで、祖父祖母がいる家は、保育園に入れなかったが、入れるようにした時から一気に保育園への動きが出たので、確実に幼稚園児が減ることはわかっているはずである。それで減ったと言われても幼稚園はやりづらい。そういう環境にしていくのであれば、幼稚園児が減るのは仕方ない。

こども希望部長：国全体の政策としては、幼から保へである。制度上は、こども園化することによって、幼稚園児と保育園児が同じクラスになり、保護者の勤労形態に関わらず残れるということである。全体的にはこども園化することで子どもがずっといられることになる。制度上、幼稚園児と保育園児という区分はある。

(8) 乳幼児センターすこやかなの認定こども園化について

こども希望部長から報告資料8のとおり報告があった。

委員：幼稚園型認定こども園とは、どういうものか。

こども希望部長：基本的には幼稚園のことで、保育園の2号認定が何人か定員の枠にある。

(9) 大東大須賀区域認定こども園建園の精神について

こども希望部長から報告資料9のとおり報告があった。

6 その他

(1) 次回以降教育委員会定例会の日程等について

ア 教育委員会1月定例会

平成29年1月27日（金）午前10時

掛川市役所南館 教育委員会室

イ 教育委員会2月定例会

平成29年2月20日（月）午後2時30分

掛川市役所南館 教育委員会室

(2) その他の予定について

かけがわ乳幼児教育未来学会設立総会及び記念講演会

平成28年12月23日（金・祝）午後1時30分～4時30分

文化会館シオーネ

7 開 会

教育長：教育委員会12月定例会を閉会する。